

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	軽自動車税等賦課事業					事務事業コード	01802
部名	総務部	課名	課税課	係名	庶務係	部課コード	010300

1. 事業概要

総合計画コード	6533					
事業年度	S 42 年度	~	H 年度	事業類型	<input checked="" type="radio"/> ソフト事業	<input type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input checked="" type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務			<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 地方税法及び朝霞市税条例		
めざす目的成果	正確で、公正な軽自動車税の賦課が行われている。					
事業内容	軽自動車等を所有する者に対し、税の賦課を行う。					
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 電算システムについて、基幹系システム(e-SUITE)を使用している。					

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		平成28年度軽自動車税を賦課決定した。(当初賦課件数(台数)23,837台) 平成28年度税率改正について、広報あさか及びちらし(納税通知書同封)にて周知を図った。 平成29年度の課税に向け、軽自動車申告書等に基づき登録・廃車等の入力作業を行った。(約7,000台) 平成25年7月1日から「彩夏ちゃんナンバー」の交付を継続した。(平成28年4月~平成29年1月末現在、400枚交付)					
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込		
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		573	790	1,073		
	財源内訳	[イ]国庫支出金					
		[ロ]県支出金					
		[ハ]地方債					
		[ニ]その他	17	15	19		
	[ホ]一般財源	556	775	1,054			
	b 人件費	8,061	8,061	8,794			
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)	8,634	8,851	9,867			
投入労働量		常勤職員等(人工)	1.10 人	1.10 人	1.20 人		
		一般職非常勤職員等(時間)					
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳		・旅費 1千円 ・需用費 524千円 ・役務費 286千円 ・埼玉県市町村軽自動車税事務協議会負担金 262千円					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度	
活 動	① 賦課件数		23,800 (23,837)	24,200 (—)	24,700 (—)	H 32 年度	
	②		()	(—)	(—)	H 年度	
成 果	① 過誤割合		0 (0)	0 (—)	0 (—)	H 32 年度	
	②		()	(—)	(—)	H 年度	

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
		<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 法令に基づいた事務のため、必要性が高い事務事業である。		
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 活動指標については目標を上回っている賦課件数となっており、成果指標についても目標を達成できている。		
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入>			
	思いやり: 広報や市のHP、チラシ等を通じて税の減免等市税の制度について周知し理解を図った。 参加と協働: 国・県・関係団体と連携し、税に関する作文を募集するなど租税教育の推進を図った。 経営的な視点: 研修などを通じて職員の税に対する知識の習得を図ることにより適正かつ公平な課税を行った。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
		<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> 税制改正に対応しながら適正な賦課を行うため、職員間で情報を共有したり研修等に参加するなど職員の能力の向上に努める必要がある。		

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期: <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期: <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期: <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期: <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)			
	成果の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 拡大	<input type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
投入資源の方向性	事業費	<input checked="" type="radio"/> A 拡大	<input type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
	労働費	<input checked="" type="radio"/> A 拡大	<input type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
今後の取組方針	見直しの方向性	<input checked="" type="radio"/> A 見直して継続 <input type="radio"/> B 現状のまま継続		
		<input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大	(実施時期: H	年度)
		<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善	(実施時期: H	年度)
		<input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し	(実施時期: H	年度)
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	(実施時期: H	年度)
	<input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大	(実施時期: H	年度)	
	<input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大	(実施時期: H	年度)	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	(実施時期: H	31 年度)	
方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	軽自動車税環境性能割の導入に向け、体制等を整える。			